大分の郷土料理を紹介しよう

☆ねらい

説明したいものの特徴をマッピングすることで明確にし，それらを重要な情報として語

句や文で表現することによって，より相手に内容をわかりやすく伝える文章をつくるこ

とができる。

☆扱う場面

　２，３年時において，Readingの単元の最後に，読み取った文章に関連する自己表現活動

として扱う。

☆指導の手順と留意事項

|  |  |
| --- | --- |
| 学習活動 | 指導の仕方・留意点等 |
| ① 説明文を聞いて，前時の復習をする。 | ・教科書の本文をＣＤで聞かせ，前時の活動を振り返らせる。 |
| ② 郷土料理の紹介文をつくる。 | めあてマコール先生に大分の郷土料理を紹介しよう・前時に、学級を担当する郷土料理ごとのグループに分けておく。＊４種類の郷土料理（とり天、だんご汁、やせうま、地獄蒸し）課題マコール先生が「食べたい」と思う紹介文にするために，どんなことを伝えたらよいだろうか？・それぞれの料理について、どんなことを書くのか，日本語でマッピングし，考えさせる。・マップを使い，郷土料理を最もわかりやすく説明する１文を書かせる。 |
| ③ グループで英文を交流し，それぞれの郷土料理を紹介する文章を完成する。 | ・各自の英文をグループ内で発表させ，交流させる。・グループでそれぞれの郷土料理を紹介する文章を，ワークシートに完成させる。 |
| ④ 全体にそれぞれの郷土料理の紹介する。 | ・発表者の紹介を聴き，メモをとらせる。 |
| ⑤ 本時のまとめをする。 | ・発表した英文を提示し、その意味を確認させる。・相手に，内容や意思を伝えるときのポイントを押さえる。まとめ　相手に伝わる紹介文にするためには…①重要な情報を語句や文で表す。＊特徴：味、色彩、香り、価格…　　　　②相手にすすめる表現を入れるとよい。 |